

月日 (校時)	単元名	教材名
5月13日 (水) 5校時	調べたことを整理して書こう	いろいろな意味をもつ言葉
本時のねらい (1/2時間) ○多義語について知り、言葉への興味を広げることができる。		
評価規準 言 同じ言葉でもいろいろな意味をもつ言葉があることを理解している。(発言・ノート・観察)		
学習課程	学習活動 (○発問・予想される児童の反応)	留意事項・評価
【導入】 13:30	○次の詩を見てください。○○に入る言葉は何でしょう。 ・○○には、同じ言葉が入りそうだな。 ・すもう、ぼうし、しゃしん…とあるので、○○には「とる」という言葉が入ると思います。	・詩「とる」を掲示し、詩中に入る言葉を考えさせることで、本時への興味を持つことができるようにする。
【展開】 問題提示 13:33 ・問いの共有 課題把握 13:35 ・シラバス ・言語わざ 13:39 解決活動 ・1人学び ・ペア学び 集団解決 ・学び合い 13:45 ・考察 14:55 まとめ 14:00	1 詩「とる」を見て、気づいたことを話し合う。 ○詩を読んで、気づいたことを話し合ひましょう。 ・「とる」の動作は、どれも違うと思います。 ・「すもうをとる」は、「すもうをする」ということです。 ・「ぼうしをとる」は、「ぼうしをぬぐ」と同じ意味だと思います。 2 課題を把握する。 「とる」について、それぞれの意味を調べ、別の言葉に言い換えて伝え合おう。 (一人・ペア学び(6分)・学び合い(15分)・まとめ(5分) 適応問題(5分)・振り返り(5分)) 3 詩「とる」に出てくる、いろいろな「とる」の意味を調べ、別の言葉で言いかえる方法を考える。 ○この詩に出てくる「とる」について意味を調べ、違うことばで表してみましょう。 ・「すもうをとる」の「とる」は「行い。技をきそうこと」と辞書にのっていたので、言いかえると、「すもうをする」だと思う。 ・「ぼうしをとる」は、身につけていたものを外すことです。 4 考えたことを出し合い、説明する。 ○出てきた考えで似ているところを出し合ひましょう。 ・「とる」は、他のことばで言いかえることができています。 ・「ぼうしをとる」の「とる」は、「脱ぐ」と「外す」と言いかえている班があります。動作はどちらも同じだと思います。 ○出た意見から、考察をします。いろいろな意味をもつ言葉について、どのようなことが分かりましたか。 ・同じ「とる」という言葉でも、文章によっていろいろな意味で使える。 ・文の中で他の言葉をみると、「とる」の意味がよく分かります。 「とる」は、いろいろな意味をもつ言葉。文の中で、他の言葉とのつながりから意味を考えたり、ちがう言葉に言いかえたりすることができる。 (※いろいろな意味をもつ言葉は、「とる」の他にもたくさんある。)	・音読や動作化、別の言葉に言い換えるという活動を通して、多義語に関心を持たせるようにする。 ・国語辞典の引き方が十分身につけてない児童には、個別に指導する。 ・自力解決が終わった児童から、ペア学習に移るように声かけを行う。
【終末】 適応問題 14:05 振り返り 14:10 14:15	5 いろいろな意味をもつ言葉についての問題に取り組む。P64の下段 6 学習したことを振り返る。 ・今日は、「とる」という言葉には、いろいろな意味があるということを知りました。ちがう言葉に言いかえると、意味がはっきりして分かりやすかったです。他のいろいろな意味がある言葉を調べたり、使ったりしたいです。	言 同じ言葉でもいろいろな意味をもつ言葉があることを理解している。 (発言・ノート)

